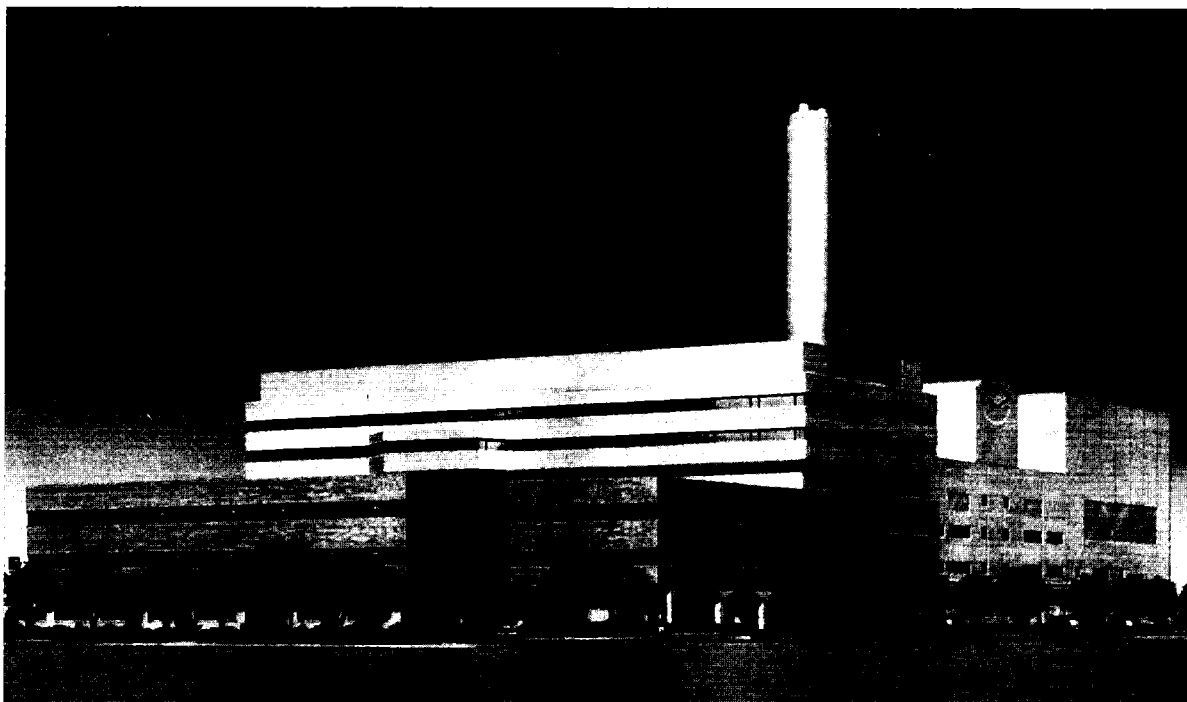


柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1997.10.1/AUTUMN VOL

27



ごみ処理施設完成予想図

ごみ処理施設建設工事着工

柳泉園組合ごみ処理施設建設工事が平成9年8月1日に現地着工しました。建設事業費は約156億3千万円で、平成9年度から平成13年度の5ヵ年継続事業であり、平成14年2月に完成する予定です。

この施設は昭和51年4月より使用してきたごみ処理施設第一工場（150 t／日）と昭和61年4月より使用してきたごみ処理施設第二工場（240 t／日）の更新施設として計画したものです。

柳泉園組合では「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき平成3年に一般廃棄物処理基本計画を策定し、これをもとに、平成9年には新たな一般廃棄物処理基本計画を策定しました。この基本計画は「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」を踏まえ、廃棄物の排出抑制と減量化・資源化を重視するとともに、廃棄物の処理に伴う大気、土壌、水質への影響に配慮した廃棄物の適正処理と環境保全を基本方針としています。

柳泉園組合管理者 稲葉三千男

今回の施設は、新たな基本計画の目標年度である平成20年度の焼却ごみ予測量210 t／日に対応する施設となっています。また、最新の公害防止設備を採用することにより、全国的に削減が課題となっているダイオキシン類に対しても、平成9年1月に厚生省が発表した「ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン」の新設炉の基準である0.1 ng／Nm³以下を遵守する施設となっています。

今後、社会経済の発展と生活水準の向上にともない、住民に直結した廃棄物処理は、ますます複雑かつ困難になるものと予想されます。当組合は、これらに対応するため関係機関のご指導、地元住民の皆様のご理解を得ながら、よりすぐれた施設の建設を進め、関係四市の清掃行政と連携して廃棄物処理の万全を期する所存でございます。

より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

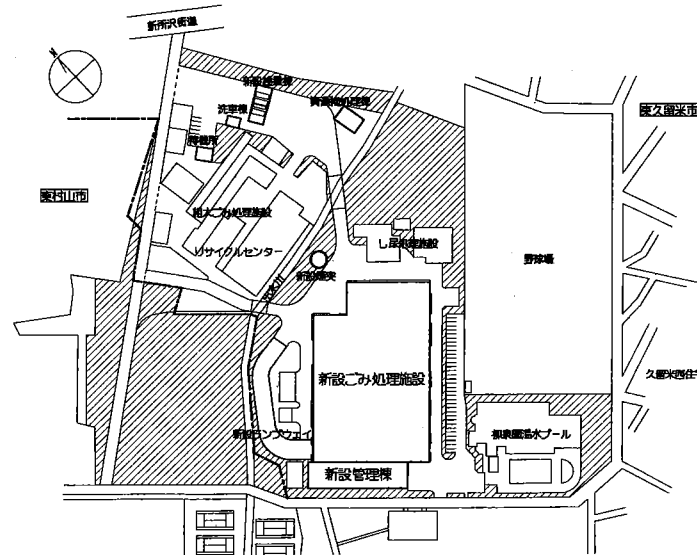
ごみ処理施設建設工事着工

ごみ処理施設建設工事の全体像を紹介します

柳泉園組合では、新しいごみ処理施設の建設工事を着工しました。主な内容は、焼却炉設備として1日24時間で105tのごみを焼却処理できる焼却炉が3炉、合計1日24時間で315tのごみ処理ができます。さらに、焼却灰の埋立量の減量化や将来の再利用を考慮した灰溶融設備として1日24時間で30tの焼却灰を溶融処理できる灰溶融炉が1炉、ごみの持つエネルギーを有効利用するための余熱利用設備として6,000kWの発電機が1機、ごみ処理をしたときに発生する公害を防止するための各種公害防止設備などを建設します。

1. 計画概要

- (1) 工事件名 — 柳泉園組合ごみ処理施設建設工事
- (2) 建設場所 — し尿処理施設第一・第二工場跡地、ごみ処理施設第一工場跡地
- (3) 施設計画 —
 - ①焼却炉設備 全連続燃焼式火格子焼却炉(1日24時間連続運転) 規模105t/日×3炉 合計315t/日
 - ②灰溶融設備 電気式溶融炉 規模30t/日×1炉
 - ③建築面積 工場棟/約7,310㎡、管理棟/約960㎡
 - ④外構・植栽 構内道路、駐車場、土留擁壁、植栽等
- (4) 工期 — 平成9年7月23日から平成14年2月28日まで
- (5) 立地条件 —
 - ①用途地域 準工業地域
 - ②防火地区 準防火地区
 - ③高度地区 第二種高度地区
 - ④建ぺい率 60%
 - ⑤容積率 200%



配置図

2. 建設工程と施工内容

| | 平成9年度 | | | | 平成10年度 | | | | 平成11年度 | | | | 平成12年度 | | | | 平成13年度 | | | | | | | |
|------|----------|----|----|---|--------|---|---|----|-----------------------------|---|---|---|-----------------------------|----|----|---|--------|---|---|----|-------|---|--|--|
| | 8 | 10 | 12 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 2 | | |
| 建設工事 | ▽ 契約 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | しゅん工▽ | | | |
| | 実地設計 | | | | | | | | 試運転 | | | | | | | | 試運転 | | | | | | | |
| | 準備工事等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | し尿処理施設解体 | | | | | | | | ごみ処理施設第一工場解体 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 杭・山留め工事 | | | | | | | | 杭・山留め工事 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 掘削工事 | | | | | | | | 掘削工事 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関連工事 | | | | | | | | | 電波障害対策工事 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | く体・仕上げ工事 | | | | く体・仕上げ工事 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | プラント工事 (第1期工事 105t/日×2炉) | | | | プラント工事 (第2期工事 105t/日×1炉) | | | | 外構工事 | | | | | | | |

- (1) 準備工事
建設工事に先立ち、地盤調査、既存施設稼働のための給排水管・蒸気配管・電気の切回し、仮囲いの設置、敷地内の仮設道路の造成などを行ないます。
- (2) 解体工事
し尿処理施設第一・第二工場の解体を行ない、焼却炉2基稼働後ごみ処理施設第一工場の解体を行ないます。
- (3) 杭・山留め工事
地下部分の掘削に先立ち、工場棟ごみピット部分外周に山留め壁を設けます。杭は場所打工法を用いて低騒音・低振動に心がけます。
- (4) 掘削工事
地下部分の掘削を行ないます。
- (5) く体・仕上げ工事
掘削完了後、地下部分より鉄筋コンクリートの建物を建築します。さらに、内装・外壁の仕上げを行ないます。
- (6) プラント工事
焼却炉設備や公害防止設備などのプラント機器を据え付けます。
- (7) 外構工事
構内道路や門・フェンスの設置、植栽工事などを行ないます。
- (8) 試運転
焼却炉設備や公害防止設備などの試運転及び性能確認などを行ないます。

3. 主な焼却炉関連設備

(1) ごみ給じん設備

焼却炉本体設備にごみを供給するための設備で、ごみ検量機、ごみピット投入ゲート、ごみピット、ごみクレーン等で、ごみピットの容量は約8,000m³です。

(2) 焼却炉本体設備

炉体鉄骨、ケーシング、耐火物築炉及び燃焼装置等の設備で、処理能力は105t/日×3炉、合計315t/日です。

(3) 煙突設備

煙突及び煙道は1炉1系列とし、煙突外筒は鉄筋コンクリート製（1本）、内筒は鋼製（3本）で、高さは100mです。

(4) 灰溶融設備

灰溶融炉は焼却灰を溶融する設備で、溶融能力は焼却灰30t/日×1炉です。焼却灰を溶融した後のスラグは再利用を考慮した品質とします。

(5) 自動化設備

中央制御室においてプラントの操作、監視、制御及びデータ処理を行う集中管理方式で、構成はコンピューターシステム、ITV装置、データ通信回路システム等です。

(6) 公害防止設備

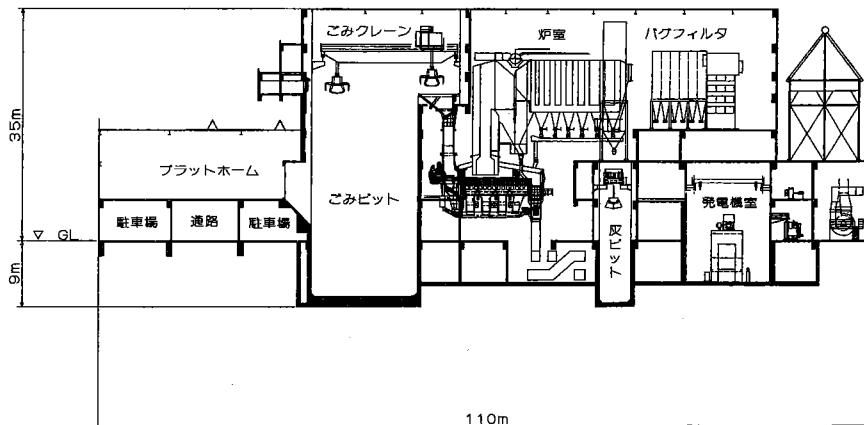
- ①ばいじん除去設備—バグフィルター方式
- ②硫黄酸化物除去設備—消石灰吹込み方式
- ③塩化水素除去設備—消石灰吹込み方式
- ④窒素酸化物除去設備—燃焼管理による発生抑制、触媒脱硝方式
- ⑤ダイオキシン類除去設備—燃焼管理による発生抑制、バグフィルター設備及び活性炭吹込み方式
- ⑥工場排水処理設備—凝集沈澱ろ過処理方式

(7) 余熱利用設備

- ①自家発電—蒸気タービン発電機、定格発電出力6,000kW
- ②温水プール熱供給—熱源の供給
- ③場内熱供給—冷暖房用熱源、給湯用熱源

(8) その他の設備

電気設備、灰処理設備、ボイラー設備、蒸気復水設備、給水設備等です。



断面図

完成予想図、配置図、断面図については、実際の完成時に多少異なることがあります。

マシン増設!トレーニング室がリニューアルオープンしました。

日常生活が便利になるにつれて、逆に運動不足になっている人が多いのではないのでしょうか。運動不足はさまざまな病気の原因になると言われており、ストレスを少しずつ心とからだを健康に保つためにも、適度に運動することが望まれています。柳泉園温水プール施設内にはトレーニング室がありますので、日頃の運動不足の解消にぜひご利用ください。このトレーニング室の用具は、(財)自治総合センターから(宝くじ)の助成を受けています。この助成は、公共施設のコミュニティ事業に対して、宝くじ事業収入を財源に助成されているものです。

トレーニング用具が増えました

心肺持久力の強化やシェイプアップに効果があるトレーニング用具が充実しました。

- ・ランニングマシン 1台増設(計2台)
- ・エアロバイク 3台交換(計5台)
- ・ステップマシン 1台新設
- ・全自動血圧計 1台新設

トレーニング室には他の用具もありますのでぜひご利用ください。当施設のご利用に際しては、運動に適した服装と室内用運動靴をご用意ください。利用料金は2時間200円です。(16歳以上。定休日は木曜日)。

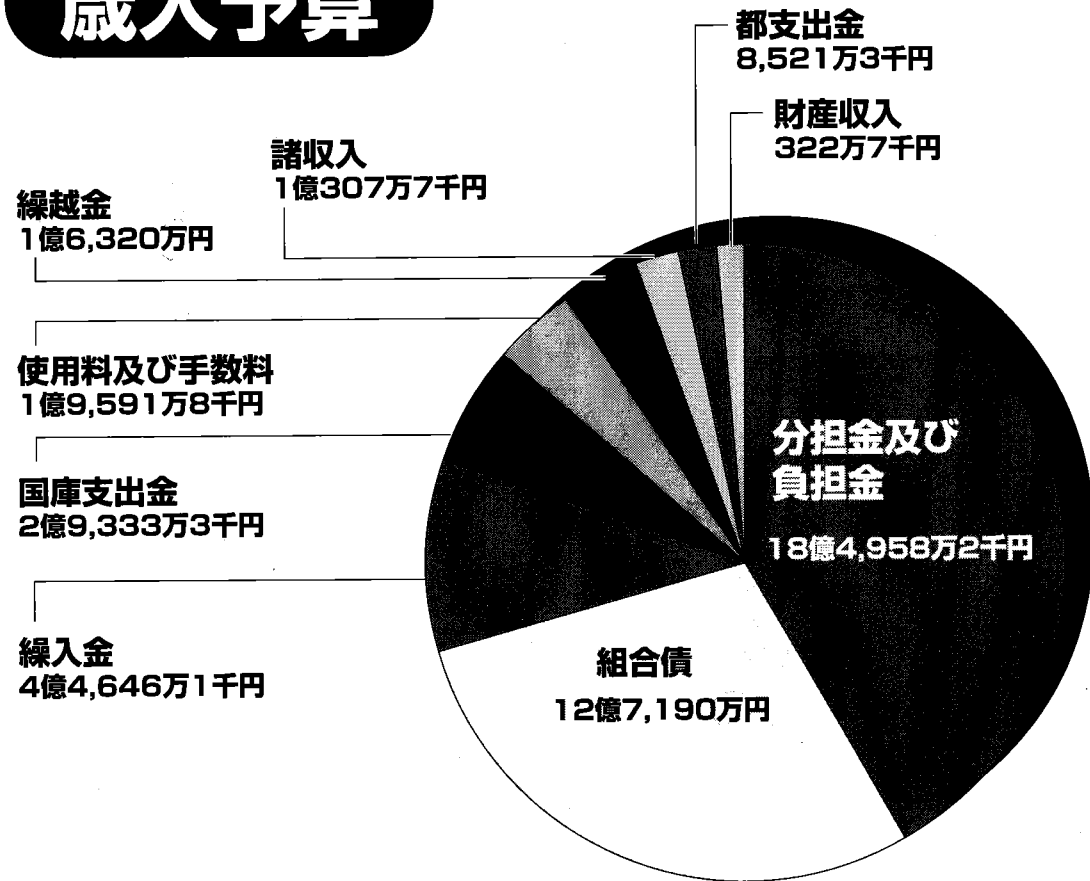


柳泉園組合ではごみ焼却施設の余熱を、プール(温水)をはじめとする施設全体の熱源として利用しています。

平成9年度の予算について

予算総額 **44億1,191万1千円**

歳入予算



①分担金及び負担金

柳泉園組合を構成する四市の負担金、18億4,958万2千円。

②使用料及び手数料

体育施設の使用料及びごみ処理手数料等、1億9,591万8千円。

③国庫支出金

ごみ処理施設建設工事に対する国の補助金、2億9,333万3千円。

④都支出金

ごみ処理施設建設工事に対する都の補助金、8,521万3千円。

⑤財産収入

基金の運用利子収入、322万7千円。

⑥繰入金

基金から一般会計への繰入金、4億4,646万1千円。

⑦繰越金

平成8年度からの繰越金、1億6,320万円。

⑧諸収入

歳計現金の運用利子、資源回収物の売却及び発電電力の売却その他の収入、1億307万7千円。

⑨組合債

ごみ処理施設建設工事の借入金、12億7,190万円。この借入金は、国の年金積立金の還元融資を受ける予定です。

①議会費

組合議会の運営経費、811万円。

②総務費

組合内の共通した事務の経費、2億6,859万6千円。

③ごみ処理費

ごみ処理施設第一・第二工場、粗大ごみ処理施設、リサイクルセンターの運転など、施設を維持管理する経費及びごみ処理施設建設工事費等、33億4,077万6千円。

④し尿処理費

し尿処理施設の運転など、施設を維持管理する経費、1億3,611万1千円。

⑤環境対策費

温水プール施設など、体育施設を維持管理する経費及びごみ・し尿等の処理施設に関する分析などの経費、1億8,117万2千円。

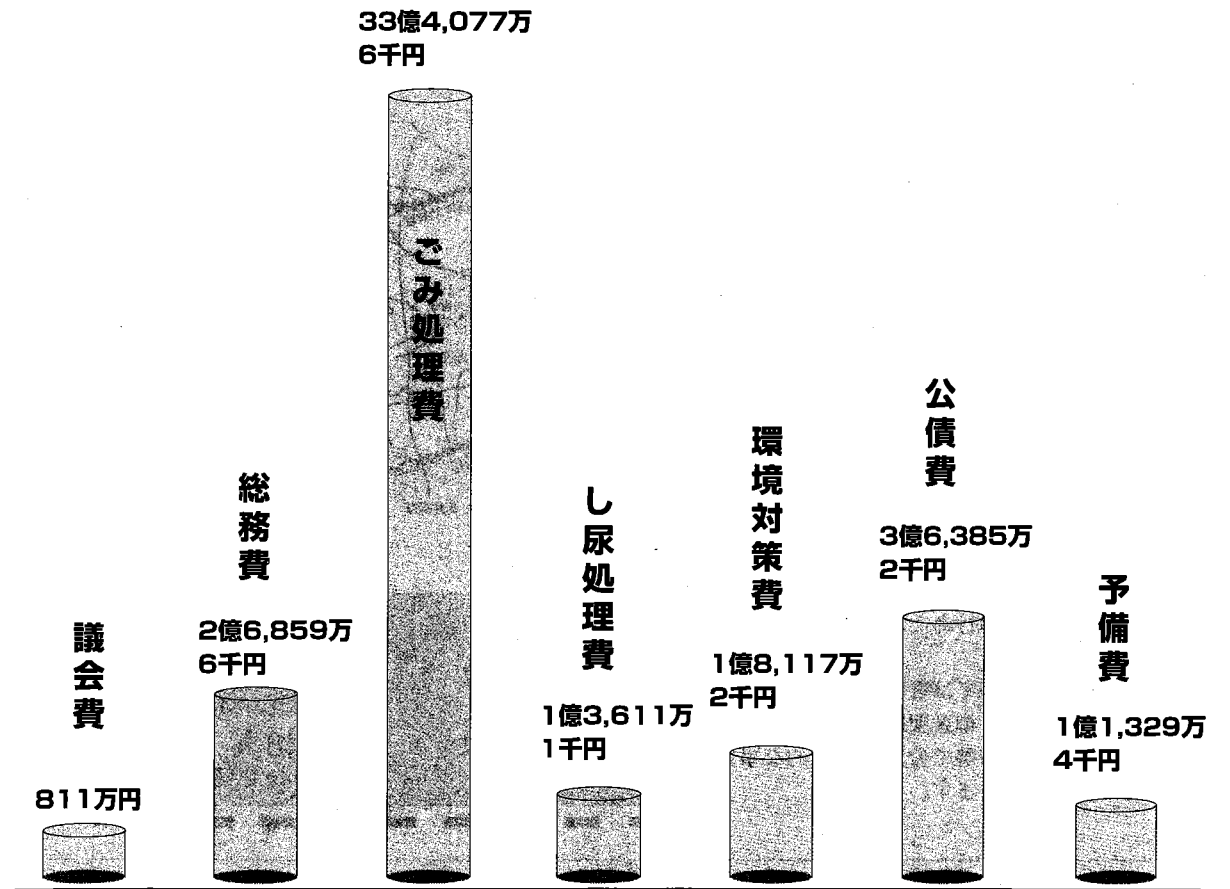
⑥公債費

ごみ・し尿の処理施設及び体育施設を建設した際の借入金の返済経費、3億6,385万2千円。

⑦予備費

施設に関する臨時的な費用及びその他の費用、1億1,329万4千円。

歳出予算



エンジョイスポーツ
enjoy sports

体育施設

柳泉園組合の体育施設は、四市にお住まい、お勤めの方なら1本でどなたでも利用できます。施設は野球場、テニスコート、温水プール、スポーツサウナ及びトレーニング室等があります。詳細は、環境整備課へお訪ねください。なお、施設ご利用の際は駐車場に限りがありますので、なるべく公共の交通機関、自転車等のご利用をお願いいたします。

また、柳泉園組合ごみ処理施設建設工事に伴い、野球場A面は工事の資材置場、現場事務所等として使用するため、平成9年7月から建設工事が完了する平成14年2月まで利用できません。大変ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしく願いたします。

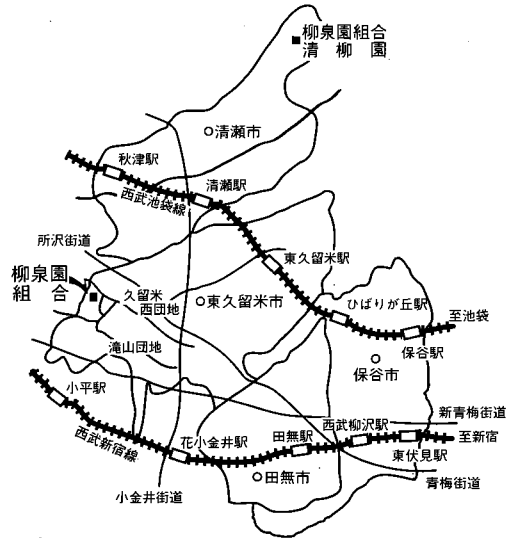
柳泉園組合環境整備課 ☎0424-73-3121



MESSAGE

- ①管理者の言葉にもありますように、今回のごみ処理施設建設工事の経費は約156億3千万円です。施設規模(315t/日)で割ると、トン当たり単価は約4,960万円になります。これには灰溶融炉の分が含まれていますから、これを除くと4,300~4,400万円になり、平成8年度の全国平均(4,380万円)とほぼ同じです。
- ②契約に際しては、大手メーカー9社による競争入札を行いました。従来は5社程度での入札が通例でしたが、参加メーカーを多くすることにより、談合の心配もなく、公正な入札が行われたと考えられます。
- ③ごみ処理施設の建設は地方自治体にとって例の少ない大規模工事です。工事契約をめぐる様々なウワサが付きものとも言われています。先頃、組合職員の自宅の電話が盗聴されるという事件が発生しました。きわめて卑劣な犯罪行為であり怒りを禁じ得ません。犯人や動機については警察の捜査を待つほかありませんが、柳泉園組合としては、今後とも毅然たる姿勢で公正で効率的な事業執行に努めていきます。

ここが柳泉園です。



| | |
|-------|----------------------------|
| 管内人口等 | (平成9年9月1日) |
| 世帯数 | 144,926世帯 (前年比2,348世帯増) |
| 人口 | 358,048人 (前年比2,161人増) |